

一般質問

山田 伸之 議員

## 子どもの教育・福祉の充実を求める



**【質問】** 幼児教育の必要性が広く認識されるなか、保護者の働き方に関わらず全ての子どもたちに質の高い幼児教育を提供する必要がある。よって教育と保育を一体的に受けられるよう、まずは現在の市立幼稚園と保育園を統合し認定子ども園に移行させることで、幼児教育をしっかりと確保し推進すべき。

地域・学校が一体となった地域社会総がかりでの教育の実現が求められている。こうした全国的な取り組みとしてコミュニティスクールがあるが、佐渡市も推進すべき。

きこもりの方には、相談・訪問支援、居場所づくり、社会性の向上など自立支援といった人口対策が必要であり、その上ではじめて就職支援という出口対策につなげていく。こうした人口・出口対策を一体化した若者支援総合センターの設置を求める。

**【教育長】** 幼児教育は人間形成の基礎が培われる重要な時期であると考えている。保護者のニーズ・教育効果の面等から、認定子ども園への移行も視野に入れて、市立幼稚園3園の今後のあり方について検討していく。

**【教育長】** 多様化する学校の諸課題を解決するためには地域の教育が不可欠である。今年度策定した佐渡市教育大綱にも家庭教育、地域教育充実のための取り組みの推進を掲げた。よってコミュニティスクールについてはモデル校を選定し、市に合った運営方法を試行し、それから研究したいと考えている。

**【市長】** 現在その機能を子ども・若者相談センターが担っており、島びとジュニア支援事業の中で行っているところである。よって、これらを有機的に結びつけ、充実させていく施策が必要と考えている。

**【質問】** いじめ、不登校など児童・生徒を取り巻く環境や地域社会のつながりの希薄化、教職員の勤務負担の増加等を考えると、保護者・

**【質問】** ひきこもり、ニートの支援について。現在、地域若者サポートステーションがあり、若者の就職対策に効果が上がっている。しかしそこまでには至らないひ



一般質問

中村 良夫 議員

## 両津文化会館も両津病院も 存続・充実を



**【質問】** 両津病院（無医地区における診療体制）も文化の拠点施設である両津文化会館も、両方とも今までどおり継続され、市民から愛される充実した体制をとるべきだ。

両津文化会館が両津地区の市民にとって思い入れのある施設だと重々承知している。利用されている方々と協議しなければならぬ。話し合いの中でやっていくことは約束する。

**【質問】** 就学援助の基準を生活保護の1・3倍に引き上げ、認定率を2007年度の5・95パーセントから現在は18・46パーセントへと3倍に引き上げてきた。次の子育て支援として、①学校給食を無料化にする。②高校生のバス通学費と下宿代の助成をしてもらいたい。

**【市長】** 両津病院については地域において必要な病院と考えている。規模や診療科目など役割分担を検討し、そのあり方についての方向性を出していきたい。

**【市民生活課長】** 今後も巡回診療やへき地診療所への必要な体制がとれるよう医師派遣等の必要な支援を行いたい。

**【教育長】** 小学校から高等学校までの教育全体の負担軽減策を総合的な見地から検討していきたいと考えている。



両津病院



両津文化会館

一般質問

地産地消について問う

笠井 正信 議員



**〔質問〕** 木材の地産地消については、佐渡市公共建築物の補助事業である越後のふらさと木づかい事業といつ

て考える必要があると思うが。

等も視野に入れ、課題解決を図り、教育のあり方を検討したい。

**〔質問〕** 佐渡市教育大綱において、家庭・地域教育の充実を謳っているが、具体的な考えを問う。

**〔質問〕** 「日本の米がなくなる。減反制度が2018年を目途に終わる」などと聞

くが、稲作はどのように変化するか。

**〔質問〕** 子育て世代の情報交換や仲間づくりを推進する家庭教育支援団体の育成、子ども・地域行事やボランティア活動への積極的な参加などを盛り込んだ計画を平成28年度に策定した

り、改めたい。特に民間がやるものには徹底を図りたい。

別所得保償、担い手を含め、安全・安心な品質、販路拡大等を進め、何として

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** ICT(※)教育を問う。

ICT(※)教育を問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。

**〔質問〕** 学校統合について問う。各地で無理な学校統合が強行されている。様々な弊害を生んでいる。住民合意の尊重を保護者や地域住民と共通理解を図りながら、学校統合の適否につい

て問う。自ら考え、環境の変化に対応した新しい教育ということで今の中学3年生は、まさに5年後に新制度による大学入試を迎えるがその対策は。

も佐渡の農産物の安定を図っていききたい。



佐渡産材を使用して建設されている金井統合保育園

一般質問

佐渡市の借金は約一千億円、一人170万円

大森 幸平 議員



**〔質問〕** 佐渡市の平成27年度末会計別地方債残高について説明を求める。

**〔上下水道課長〕** 財政的な理由である。企業会計では経営が成り立っていない。

た、一般会計からの繰り入れや料金の値上げにも限界があるので、按分について考える。

**〔財務課長〕** 一般会計で62億3000万円。

**〔質問〕** 水道料金、下水道料金は今後どのように推移していくのか。

**〔質問〕** 佐渡市の保育園はどのようになるのか明確な方針がない。保育園の将来ビジョンを作成すべきである。

簡易水道特別会計で45億1000万円。

**〔上下水道課長〕** 高くなる。

**〔質問〕** 一般会計からの繰り入れがない水道会計は、どのようになるか。

下水道特別会計で220億9000万円。

**〔上下水道課長〕** 繰入基準のみとすると、3億5000万円から4億円ぐらいの赤字が続くことになり、平成28年度から29年度あたりに資金が底をつく。

**〔質問〕** 臨時職員の雇用条件について検討すべきではないか。

水道事業会計で105億5000万円。

**〔上下水道課長〕** 繰入基準のみとすると、3億5000万円から4億円ぐらいの赤字が続くことになり、平成28年度から29年度あたりに資金が底をつく。

**〔質問〕** 臨時職員の雇用条件について検討すべきではないか。

すこやか両津特別会計で5億3000万円。

**〔上下水道課長〕** 繰入基準のみとすると、3億5000万円から4億円ぐらいの赤字が続くことになり、平成28年度から29年度あたりに資金が底をつく。

**〔質問〕** 臨時職員の雇用条件について検討すべきではないか。

合計で1000億6000万円を見込んでいます。

**〔市長〕** 保育士、介護士が集まらない現実がある。総務課長には臨時職員の資格の有無により、ある程度の差をつけていくよう指示している。

**〔市長〕** 保育士、介護士が集まらない現実がある。総務課長には臨時職員の資格の有無により、ある程度の差をつけていくよう指示している。

**〔質問〕** 約1000億という借金である。11月1日の佐渡市の人口は5万8701人で、一人約170万の借金になる。間違いないか。

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔財務課長〕** そのとおりである。

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔質問〕** 下水道会計を公営企業会計で行っていない理由は。

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔質問〕** 下水道会計を公営企業会計で行っていない理由は。

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔質問〕** 下水道会計を公営企業会計で行っていない理由は。

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔質問〕** 下水道会計を公営企業会計で行っていない理由は。

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

**〔市長〕** 受益者負担の原則や国の制度の問題もあるので、国に対策を求める。市民が住んでいるので水をストップすることはできない。ま

一般質問

大澤 祐治郎 議員

# 市政マニフェストは どこまで実行できたのか



**【質問】** 地域の実態に即した総合地域活性化対策はどこまで進み、どのような継続性のある考えを持っているのか。

**【市長】** 合併によって地域間格差が出てきたということ、は事実である。従って均一的な各地域の発展ではなく、地域の特色を生かした発展が必要である。各地で自分たちの住んでいる地域をどうするか、皆で検討する場が必要であり、それをけん引していくのが支所、行政サービスセンターであるので、その充実を図ることをやってきた。

**【質問】** 行動と情報発信による交流人口の拡大については、若者が戻り、定着できるように言葉にするが、どこまで現実的な見通しがあったのか。

**【市長】** 120万観光から半

分以下に落ちているのは事実である。国内の旅行需要を受け、それが実現すると約30人の雇用を生む計画にいますので、人の数よりも泊数を増やす、リピーターを増やすことをやらなければならぬ。また、インバウンド対策については、外国の方々と交渉を進めながら、就業環境が改善されたと考えている。

**【質問】** 再生エネルギー策の受け入れ態勢を進めている。佐渡金銀山の世界遺産登録が、目前にぶら下がっている。何としても世界遺産登録を目指し、そのための整備が大きな課題である。質バイオマスの問題、バイオディーゼルの燃料、あるいは小水力の発電を今まではもやってきた。現段階では

**【市長】** 就業環境については、1次産業の振興や観光交流というものを通しながら、いかに雇用を生むかということである。南部ではミカン栽培とそれを加工したジャムが飛ぶように売れている。6次産業化という形

**【質問】** 循環型社会の構築に

**【市長】** 循環型社会の構築に

**【質問】** 世界文化遺産の登録

**【市長】** 世界文化遺産の登録

一般質問

佐藤 孝 議員

# 公民館の整備支援事業予算は 来年度に計上を



**【質問】** 公民館分館施設整備事業を来年度は予算計上し、高齢化も進み困っている地域の手助けをすべきと思うが。

**【教育長】** 急を要する修繕は終え、初期の目的は達したものと考えているが、今後は各集落への意向確認と事業効果を検証したい。なお、事業の復活については、まち・ひと・しごと創生の総合戦略の中で、市長部局と検討し判断したい。

**【質問】** 市長は、今後公民館分館整備をどのように考えているのか。

**【市長】** 基本的に単なる公民館を直すということだけではなく、どうやって活用するかが大事であり、地域から上がってくるというものを評価して対応させてもらいたい。

**【質問】** 世界文化遺産の登録

**【市長】** 世界文化遺産の登録

**【市長】** 世界文化遺産の登録



老朽化した集會施設



一般質問

岩崎 隆寿 議員

# 「佐渡を世界遺産に」 今後の予定は



**【質問】** 佐渡金銀山の世界遺産登録についての現在の状況と今後の取り組みはどのようなになっているのか。

また、二次交通の問題や宿泊の問題、案内板の問題等どのように考えているのか。

**【市長】** 「佐渡金銀山」保存・活用行動計画策定協議会が寺田副知事をキャップとしたいわゆる知事部局において行動計画を今、進めているところである。

**【質問】** インバウンド観光について。昨年度は1631万人で今年度では1900万人にも上ると予想される。急増する外国人観光客の対応をどのように考えているか。

**【市長】** 受け入れ態勢の整備としてハード面では、公衆トイレの洋式化、ソフト面では、外国語対応のガイド

の養成に取り組んでいる。

高校生などによるボランティアガイドの確保・育成を図るとともに、報酬を得て通訳案内ができる通訳案内者の確保を図るため、構造改革特区の特例ガイド制度の導入に向け、今研究している。

**【質問】** 文化的、歴史的建造物の保存と活用について。古い価値ある建物が多く残っているが、このまま放置していると老朽化し、倒壊してしまうのは必至である。今では貴重となった古い町屋や古民家を保存し、活用する考えはないか。

**【市長】** 景観条例に基づき景観重要建造物を指定することによって、地域住民とともに保存・活用を図る。また、特に佐渡においていた

いる。

**【質問】** 道の駅の利活用について。現在の道の駅は本来の機能を果たしていないのではないか。地場産品の直売場など積極的に利活用すべきではないか。

**【市長】** 現段階において移動は、手続き上、難しいので、地産地消条例の中で今あるものを活用していきたい。



佐渡を世界遺産に

一般質問

中川 直美 議員

# 「政治・民主主義とは何だ」 が市民の声



**【質問】** TPP合意の見解。

**【市長】** TPPは、米価下落になる懸念があり、一部公約違反。

**【質問】** 温泉利用促進の割引券の利用は低迷しているし、送迎バスの廃止等で温泉を使いたくても使えないが。

**【市長】** 介護・保育職については民間並みを検討する。10月6日記者会見は、佐渡汽船の貨物運賃値上げが「市民」の問題ととれる。島内経済団体は、9月に続き、白紙撤回を求めている。「オール佐渡」で市が先頭に立ち、県に責任を果させるべき。

**【市長】** 世界遺産のガイドダンス施設の方でなくなる場合もある。

**【質問】** 水道全体の35パーセントが硬度100以上で困っている。真野行政サービスセンターは、軟水器をつけており、市民にも同様に対応すべき。また、学校等への対応は急務である。

**【市長】** 基準値は300であり、それ以下なので対応し等割合は軽減している。

**【市長】** 515人の臨時職員や保育・介護等の専門職の賃金改善は、島内の経済好循環につながるが。

**【市長】** 職員である前には民間目線であることが重要と考える。

**【質問】** 両津文化会館廃止問題は、まず利用者の立場に立たなかったことと、教育委員会が強引に進めようとしたことが問題だ。

**【教育長】** 文化を守っていくことも重要だが、現在ある施設の中で考えることも必要。

**【質問】** 教育大綱の策定にあたり、なぜ市民の意見を聞かなかつたのか。

**【教育長】** 全部が全部パブリックコメントが必要でない

と解釈している。

**【市民生活課長】** 1人生まれた